

Muse不具合一覧 - Bug #3
(V5.00)Muse演奏終了時に音源がリセットされる

2013/12/31 00:23 - Redmine Admin

ステータス:	終了	開始日:	2007/05/26
優先度:	通常	期日:	2007/05/27
担当者:		進捗 %:	100%
カテゴリ:		予定工数:	0.00時間
対象バージョン:		作業時間の記録:	0.00時間

説明

状況(2007.05.27)

Ver.5.01にて対応済み

(不具合というか、新仕様なのですが・・・)

muse.iniにVRSという項目を追加。以下マニュアルより引用

```

; -----  ♪ -----
; (17)初期化ファイルでのユーザ指定
; -----
; ■初期化ファイル(muse.ini)は、実行ファイル(muse.exe)と同一フォルダに自動
;   生成されるテキストファイルであり通常はユーザが編集する必要はありません。
;   しかし、以下の定義行([USR]ブロック)に関しては、積極的にユーザが指定する
;   事が可能であり、Museの動作を制御することができます。
;
; -----[USR]
; #ED = C:\Program Files\notepad.exe ←データ編集で使用するエディタ
; #EP = /a /t /m                      ←エディタの起動パラメータ
; LGM = 32      ←履歴メニューにおける表示曲数
; LGP = 1      ←履歴曲選択時に演奏開始      (0:しない／1:する)
; LGS = 1      ←アルバムからの選択時に履歴を更新  (0:しない／1:する)
; VRS = 1      ←演奏停止時に音源リセット送出  (0:しない／1:する)
;
; (注)初期化ファイルは、Museを終了させるタイミングで出力されます。Museを
;   起動しながら初期化ファイルを編集する際、Museを終了してから最終的な
;   結果をセーブしないと、折角の編集作業が不意になってしまうため注意し
;   て下さい。なお、初期化ファイルの反映にはMuseの再起動が必要です。
```

概要(2007.05.26)

これについてはVer.5.0からの仕様変更ですが、ハード音源を使ってパネルで音をいじりたい場合不都合であるのでINIファイルによって制御可能にする予定。

関連するチケット:

関連している Release # 93: Muse V5.00	終了	2007/05/26	2007/05/26
---------------------------------	----	------------	------------